

News Release

2024年11月29日
アジア航測株式会社

アジア航測、コーポレート・ベンチャー・キャピタル(CVC)を設立

- コア技術である空間情報技術を基軸にスタートアップ企業と共に創し、社会課題の解決を推進する -

アジア航測株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：畠山 仁、以下「当社」）は、スタートアップ投資を通じたオープンイノベーションによる新規事業開発の強化を目的とし、2024年12月1日付でコーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）を設立します。

当社は1954年の創立以来、国土の保全や社会インフラにかかわる様々な課題に対し、「測る技術」を基軸とした事業により解決策を提供し続けてきました。しかし昨今、直面する社会課題はより複雑化していることに加えて、気候変動に伴う自然災害の激甚化やエネルギー問題など、より高度なリスクや課題への対応を求められています。このような社会環境の変化をうけ、当社はこれまで様々なパートナーとのオープンイノベーションに取り組んできました。今回の取り組みは、この活動を更に加速し、革新的なアイデアの取り入れやスピード感のある事業開発を進めるために、スタートアップ企業との共創に向けた投資制度及び専門チームの設置、投資予算枠の設定を行うものです。

当社CVCは、コア技術である空間情報技術を基盤とし、①気候変動に伴う自然災害の激甚化への対応、②脱炭素・カーボンニュートラルの実現、③空間情報技術の深化（新たなセンシング手法の追求）の3つのテーマを柱に、主に戦略リターン（事業シナジー）の獲得を目指します。



なお、今回の取り組みは、2023年10月にスタートした長期ビジョン2033「空間情報技術で社会をつなぎ、地球の未来を創造する」に掲げる事業戦略を推進する施策のひとつであり、その第1フェーズである中期経営計画2026の新規事業戦略の位置付けとなります。

当社は今後も、サステナブルな社会の実現のため、様々なパートナーとのオープンイノベーションに取り組み、社会課題の解決に向けた事業活動を推進してまいります。

■関連リンク

- ・アジア航測グループ 長期ビジョン2033・中期経営計画2026
<https://www.ajiko.co.jp/ir/ir01.html>

■アジア航測株式会社について

1954年設立。航空測量業界内で唯一自社航空機を保有・運航し、最先端の計測技術やAI等を活用した解析技術を活かして、国土保全や社会インフラのマネジメント、行政支援サービス等、空間情報コンサルタントとして幅広く事業を展開しています。地震や豪雨被害等の大規模災害が発生した際にはその強みを生かし、迅速に空中写真撮影及び現地調査を行い、被害状況について独自技術を用いた情報公開や関係機関への情報提供も行っています。

公式Webサイト：<https://www.ajiko.co.jp/>

以上

【お問い合わせ先】



アジア航測株式会社

<https://www.ajiko.co.jp/>

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2

■報道機関窓口

経営戦略本部 経営企画部（広報）

E-mail：aas-prteam@ajiko.co.jp

■事業に関する問い合わせ先

新規事業創造本部 CVC室

E-mail：info_cvc@ajiko.co.jp